

2024年度 在宅難病患者訪問看護師等養成研修(座学研修Ⅱ) プログラム <WEB講義>

(※都合によりプログラム及び配信内容を変更する場合があります)

対象:在宅難病患者の訪問看護に関わる看護師等(保健所および訪問看護ステーション)

業務責任者:原口 道子 (公財)東京都医学総合研究所 難病ケア看護ユニット

【オンディマンド講義】 研修期間:2024年11月1日(金)～12月16日(月)

| 内容 | 講師所属 | 講師名(敬称略) | 配信内容 |
|--|--------------------------------------|----------|-------|
| ALSの病態と経過 -最近の知見を踏まえて- | 東京都立神経病院 脳神経内科 | 木田 耕太 | 資料・音声 |
| 多系統萎縮症の病態と治療 | 東京都立神経病院 脳神経内科 | 飛澤 晋介 | 資料・音声 |
| 神経難病の緩和ケア | 東京都立神経病院 脳神経内科 | 木村 英紀 | 資料・音声 |
| 在宅人工呼吸療養におけるリスクマネジメント -人工呼吸療法における安全管理と気道ケア- | (一社)Critical Care Research Institute | 道又 元裕 | 資料・音声 |
| 日常生活・コミュニケーション機能のアセスメントと支援 | 東京都立神経病院 リハビリテーション科 | 西森 太郎 | 資料・音声 |
| 視線透明文字盤とALS | 東京都立神経病院 リハビリテーション科 | 本間 武蔵 | 資料・音声 |
| 神経難病の口腔ケア最前線 | 大川歯科医院 | 大川 延也 | 資料・音声 |
| 難病療養者の心のケア -心理臨床と生命倫理の視点から- | 東京福祉大学 心理学研究科/心理学部 | 鎌田 依里 | 資料・音声 |
| 難病看護と遺伝 | 獨協医科大学 | 須坂 洋子 | 資料・音声 |
| 難病療養支援のマネジメント-病院と地域の連携- | 東京都立神経病院 患者・地域サポートセンター | 奥山 典子 | 資料・音声 |
| 東京都における難病対策事業 ※内容は座学研修Ⅰと同様です | 東京都保健医療局 保健政策部疾病対策課 | 金子 温美 | 資料・音声 |

【オンディマンド演習】

| | | | |
|---|---------------------|------------------------|---------------|
| 呼吸リハビリテーション -専門的知識・技術の確認と実習- ※座学研修Ⅰと一部内容が重なります | 東京都立神経病院 リハビリテーション科 | 【講義・演習】 島田 英則・大内 恵子 | 資料・音声 実演動画 |
|---|---------------------|------------------------|---------------|

※オンディマンドの各講義の講義時間は30分～60分程度の予定です。

【ハンズオン&ディスカッション】 神経難病訪問看護 -知と技の統合-

2024年11月12日(火) 13:00～16:45 於:東京都医学総合研究所 講堂 (希望者のみ、定員約60名)

※会場開催: レクチャーとグループワークを実施します。

※事前資料のみ参加者以外も閲覧可能、一部のグループワーク用資料は参加者のみに当日配布

| | | | |
|---|--------------------------------------|----------------------------------|---------------------------|
| 13:00～13:50 【講義】在宅療養の安全をまもる 在宅療養安全の視点 地域と病院をつなぐリスク管理の実践 | 東京都医学総合研究所 東京都立神経病院 患者・地域サポートセンター | 原口 道子 齋藤 緑 | 東京都医学総合研究所 (上北沢) 講堂 |
| 14:00～14:50 【ハンズオン】 神経難病療養者の在宅人工呼吸管理 -災害対策にも役立つ知識- | 東京都医学総合研究所 | 中山 優季 | |
| 15:00～16:45 【グループワーク】 難病看護事例検討 -看護の糸口をさぐる- | 東京都医学総合研究所 | 原口道子・中山優季 小倉朗子・松田千春 板垣ゆみ 他 | |